

秋 田 市 長 選 挙

選挙公報

令和3年4月4日執行

秋田市選挙管理委員会

いま
その先へ。



未来が見える まちづくり 始動

産業振興と雇用の創出

- 企業誘致と若者の地元定着を促進
- 農業の複合経営、圃場整備、スマート農業の推進

まちづくり

- コレアキ、ホコ天等中心市街地の更なるにぎわい創出
- スーパーシティによる魅力ある外旭川のまちづくりを推進
- 地域の特性を活かしたまちづくり

芸術・文化・スポーツ

- あきた芸術劇場、市文化創造館等芸術文化ゾーンの整備
- 県・民間との共同による新スタジアムの整備を推進

子育て支援

- 第1子からの保育料無償化を継続
- 子ども医療費と放課後児童クラブへの助成を拡充
- 妊産婦支援の拡充

健康長寿社会

- エイジフレンドリーシティの取組を更に推進
- 介護予防事業の拡充と見守活動の充実
- 障がい者の雇用拡大と社会参加への支援

男女共生社会と安全・安心

- 女性が活躍できる社会環境の整備
- バスとタクシーによる公共交通の実現と交通系ICカードの導入
- 古川の治水対策と河川防災ステーション（仮称）の整備
- 市立秋田総合病院の改築

- 新型コロナウイルスワクチン接種の確実かつ速やかな実施
- 無利子融資の拡充、プレミアム商品券の発行、飲食店への支援金支給等による事業者支援
- 子ども（18才以下）への支援金を支給
- 解雇、離職された方への支援

命とくらしを守り抜く！



ほづみもとむ

市民を守り、誇りある秋田の未来へ!!
全力加速!!

集めて、将来へつなぐのか。
広げて、まちを薄めるのか。

次の世代へつなぐために、
わたしたち大人の責任が問われる選挙です。

☑ 新型コロナ対策に全力加速！

直ちに支援の方向性を示し、**直接支援**を行います。また、経済的ダメージの回復へ向け、幅広い業種で使うことができる**プレミアム商品券**を発行します。さらに、皆さまが外出の可否を安心して判断できるよう、独自の新型コロナウイルス対応行動基準を策定し、消費喚起を強力に後押しします。



☑ ごみ処理手数料の無料化

家庭ごみの処理手数料の導入は、家庭ごみの削減に一定の成果をあげています。一方で、秋田市と同人人口規模の中核市52都市のうち、**34都市は有料化せずにごみの削減に取り組んでいます**。ごみ処理手数料の**無料化**など、コロナ禍における**削減策の見直し**により、市民生活を守ります。



☑ 市全域を維持するコンパクトシティ

現職が手放そうとしている「**コンパクトシティ構想**」を、私は、引き続き守ります。この構想は、周辺エリアを切り捨て、中心市街地だけを活性化しようとするものではないです。**市の資源を最適に配分し、市全域の生活を未来にわたって守り、真の幸福度を高める施策を加速します。**



☑ 「外旭川」大型商業開発にNO！

未来の世代に誇りを持って引き継げる「**外旭川**」地区を創ります。全国に多数ある同じような何かをつくるのではなく、**最先端の「スマート農業」特別地区**として開発し、農業ビジネスの新規参入を促し、食料基地としての役割を果たします。**日本中探しても「外旭川」だけのオンリーワンの価値を目指します。**



☑ 新スタジアムは「八橋」へ

新スタジアム運営のためには、全天候型・複合型スタジアムとして、「ビジネスコンベンション」「コンサート」「市民スポーツ」など、**市内外の利用者が広く活用でき、収益を上げられる施設**として建設します。積極的な**経済効果**を得るため、**整備構想策定協議会の報告通り「八橋」が最適**です。



すぐやる！ 11 の政策

- 1 コロナ対策を全力加速
- 2 家庭ごみ処理手数料を無料化
- 3 公共交通を整備し外出機会を創出
- 4 災害に強い安心・安全な街
- 5 民間の力を市政に反映
- 6 新しい時代を切り拓いていける若者の育成
- 7 公共施設のフル活用
- 8 秋田市の芸術文化の環境を守る
- 9 ふるさと納税を大胆にバックアップ
- 10 非正規職員のチャレンジ環境支援
- 11 スポーツ大会を活用した地域経済の活性化

<https://takeuchi-nobu.com/>
メール: info@takeuchi-nobu.com
〒010-0967 秋田市高陽幸町13
TEL: 090-2363-0398 / FAX: 050-3737-9017

たけうち伸文 検索



無所属 会社経営
たけうち伸文 49歳
のぶふみ

コロナ禍を乗り越える **市民の皆さまへの約束**

1. 家庭用ごみ袋を無料化します。
2. 所得減に応じて市税を減免します。
3. 企業への雇用応援金を支給します。

全業種対象

秋田も、変わろう。

全国では、若い首長が決断力を発揮し、成果を上げています。しかし、秋田市では長い間、「何も決まらない、進まない」市政が続いてきました。皆さまの暮らしを守り、停滞する市政を刷新するため、全身全霊を賭けて決断し、進んでいきます。

1 暮らしの「困った」に寄り添い、応える

- 市の責任で公共交通を充実・再編
- 除排雪は仕組みを変えて根本的に改善

県道については私からの提案で、除雪業者に対する「最低補償制度」を創設。市道にも適用し、予算と排雪場所の確保などと合わせて、抜本的に改善します。

2 子どもと若者を増やす

- 医療費・給食費など子育て負担の段階的完全無償化
- 秋田暮らしを応援する若者手当（仮称）の創設

3 誰一人置き去りにしない社会をつくる

- 健康ポイント事業の実施（ポイント＝景品・商品引き替え）
- 障がい児者の居場所と仕事づくり・市役所の優先調達推進



4 縮小から発展する街づくりに転換する

- 東部……………大学・医療機関との連携による「健康のまち」プロジェクト推進
- 西部……………大森山動物園を核にした東北一のアウトドアパーク整備
- 南部……………地域資源を活かしたグローバルICT・農業拠点へ
- 北部……………イオン構想を活かした開発推進。秋田港を活用した産業拠点整備
- 雄和・河辺……………秋田市編入後の不便解消と公共交通の充実。里山プロジェクト
- 中心市街地……………文化・芸術で「歩きたくなるまちづくり」。市営駐車場の土日無料化

外旭川地区の開発については、内需の取り合いではなく、国内外から人や消費、投資を呼び込む「成長の拠点」にすることが必要です。10年間、結論を出せず、今なお曖昧な態度を取り続ける現市政に、これ以上任せることはできません。

5 地元企業の仕事・雇用を守り、育てる

- 公共事業・公共調達の地元発注を徹底
- 女性が働きやすい職場づくりへの支援制度創設

6 文化・スポーツで秋田を元気にする

- 民間資本・資金によるスタジアム・アリーナの一体的整備
- あきた芸術劇場「中ホールの反響板問題」への抜本的対応



沼谷純
ぬまや じゅん

秋 田 市 長 選 挙

選挙公報

令和3年4月4日執行

秋田市選挙管理委員会



《秋田公立美術大学附属高等学院2年生ビジュアルデザインコース生徒制作の啓発ポスター》

投票所における新型コロナウイルス感染症対策

■選挙管理委員会が行う対策

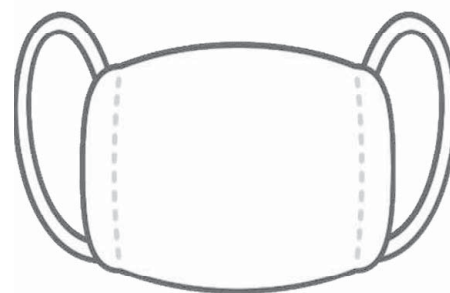
- ・投票所の出入り口にアルコール消毒液を設置します。
- ・投票所のスタッフは、マスクおよびフェイスシールドを着用します。
- ・定期的に投票所の換気を行います。
- ・投票待ちの列が密にならないよう、テープで並ぶ位置の目印をします。
- ・3人用記載台の真ん中を使用不可とし間隔を空けるとともに、定期的に消毒します。
- ・鉛筆は、一回毎に消毒して使用します。
- ・過去の選挙における投票日当日の時間別投票状況や期日前投票所の場所別、時間別の混雑状況を市HPに掲載します。



<期日前混雑状況>



<当日混雑状況>



秋 田 市 長 選 挙
投 票 日 4月4日(日)

秋田市選挙管理委員会／秋田市明るい選挙推進協議会
Tel 018 - 888 - 5786